



学校だより

後

III

No. 11  
令和3年 9月21日(火)発行  
四万十市立後川中学校

## しっかり、じっくり全力で学習

台風14号の影響で雨降りが続きました。晴れ渡った青空の下での練習ができないままでしたが、運動会に向けて利岡小・後川中学校の子どもたちは合同練習に励んでいます。



『大きな声で、返事・反応』を意識しながら、各組の応援練習にも力を合わせて頑張っています。

そして、練習でない学習の時間には、勉強モードに切り替え、どの時間もよく集中して学習に取り組んでいます。9/13(月)の朝会スピーチでは、自分の行きたい外国をその土地の魅力ある場所を紹介しました。インターネットで調べたり、授業で勉強したことともとに広げたり、広い世界の様子を知り合うよい機会となりました。

また、3年生は道徳の時間で「進路選択」の教材を読み、高校の進路決定について考えていました。自分の夢ややりたいこと、周囲の友だちとの関係を絡めて進路を決定することの難しさを考えしていました。学級担任の三浦先生と役割分担をしながら自分の考えを表現したり、クラスメイトと考えを共有したりすることで、自分の考えを深めています。2年生は、現状からつい相手を疑ってしまう人間の心の弱さを考えました。「こうあるべき態度」は頭では理解していても、いざその場面になると…。



道徳の授業では、子どもたちが人間としての在り方を自覚し、よりよく生きていくための基盤となる道徳性を育成することをねらいとしています。

ます。読み物の資料等を通して、自分の考えを深め、友だちとお互いに語り合いながら学習しています。なお、本校には毎週水曜日に美術の専門教員が指導に来てくれています。



どの生徒も集中して、活動に取り組んでいます。  
物事をよく見ること、よく考えること、丁寧に作業を行うことは美術の時間だけに限らず、どんな場面でも大切なことです。社会人になったときにも役立つ大事な力となります。

美術では、2学期には県展や文化展の作品づくりにも取り組んでいきます。

このようにどの授業でもどの場面でも、全力で真剣に取り組んでいる後川中学校の生徒たちです。

裏面もご覧ください。

## 夏休み中も大活躍～Part2～

定期的に投稿を続いている「高知新聞 中学校特派員だより」に7月23日(金)に2年 渡邊 純野さん、8月13日(金)に3年 竹内 陸斗さんの記事が掲載されました。

掲載おめでとうございます。

波の音聞き集中  
★四十市・後川中★  
7月1、2日に期末テストがありました。今回感じたのは、とにかく範囲が広いということです。効率よく進めないと、最後までしっかりと勉強ができます。

せん。でも、私はテレビがついていると見てしまうし、つい雑談もしてしまうので、イヤホンをつけ、波の音を聞きながら勉強しています。そうしたらとても集中することができました。私の勉強方法は、ワークの問題を自分のノートでやり直して

(2年、渡邊純野特派員)

## 最高のライトアップ

★四十市・後川中★

7月10日、毎年恒例のライトアップがありました。来年3月で閉校になるので、いつもより豪華な出し物をしました。3年生は射的をしました。

例年と異なるところは、校舎内でのきもだめしや、打ち上げ花火をしたことです。参加してくれた子どもたちは2階に上がってくる途中から怖がり、理科室や3階から悲鳴が聞こえていました。花火を上げるために教育委員会や区長さん、地域の方に許可を取りに行ったり、電話をしたりしました。大変でしたが、無事に上げることができました。

ここまで豪華にできたのは、地域の方々、卒業生、保護者の皆さん、教育委員会の担当の方、花火師さんたちのおかげです。花火を上げるために必要だった堤防の草刈りは、地域の方々や校務員さんがしてくれました。先生たちは準備を手伝ってくれたり、花火の許可を取ってくれたり、いろんなことに協力してくれました。今までで最高のライトアップになったと思います。僕たちの一生の宝物です。皆さんには感謝してもしきれません。

今回のライトアップを通していろんな人にお会うことができました。後川中の全校生徒や先生たちがいろんな案を出してくれ、改善したらしいところを言ってくれたおかげです。地域の方々や保護者の方、卒業生が気軽に手伝ってくれてうれしかったです。こんなにいい学校が閉校になってしまうのはもったいないと思います。

(3年、竹内陸斗特派員)

## 生きる意味を考える座右の銘

○子どもはみんな芸術家だ。問題は大人になっても芸術家でいられるかどうかである。

[ピカリ]

○私の絵は私の心だ。私は自分の心の色で描く。[ゴッホ]

○人間はひと茎の葦に過ぎない。葦は自然の中でもっとも弱い。だが、それは考える葦である。[パスカル]